

1 | 映画館での上映

4

都道府県別概況

都道府県別概況

「日本映画産業統計」(日本映画製作者連盟)には観客数の都道府県別の内訳は示されていない。

2019年まで実施されていた「特定サービス産業実態調査」の報告書「映画館編」及び2020年以降の「経済センサス 活動調査」の「サービス関連産業に関する集計」には、都道府県別観客数が記載されている。

本年鑑では、2015-2023年に発表された「特定サービス産業実態調査報告書」及び「経済センサス 活動調査 サービス産業に関する集計」(直近では2021年実施、2023年3月発表)における各都道府県の観客数が全都道府県の総計に占める割合の平均値を計算し、これを2023年の「日本映画産業統計」における入場人員(1億5553万5000人)に乗じることで各都道府県の観客数の概算値を算出した。

1人当たり年間鑑賞回数は、都道府県民1人が1年間に映画館で映画を見る回数を示したものである。2023年の観客数は1億5553万5000人で、2022年と比較すると3.9%上昇しており、コロナ前の2018年の1億6921万人に近いところまで回復している。1人当たりの年間鑑賞本数の全国平均は1.3回で、2010年代前半の水準に戻っている。

全国平均(1.3)を上回っているのは、東京(2.0)、山形(1.9)、京都(1.6)、大阪(1.5)、神奈川(1.5)、福岡(1.4)、千葉(1.4)、愛知(1.4)の8都府県である。

スクリーン数は、当然ながら、人口の多い大都市を擁する都道府県が上位を占めている。全体としては2022年から2023年にかけてスクリーン数は10スクリーン増加している。2020年までは2019-2020年は42スクリーン、2018-2019年57スクリーン、2017年-2018年39スクリーン、2016年-2017年30スクリーンと、30-50スクリーンの増加が続いていたが、2021-2022年に15スクリーンの減少に転じ、コロナ禍の影響が懸念されたが、2022-2023年は増加している。

1スクリーン当たり人口は、全国平均36,600人となっている。この数値が少ないほど、その地域にスクリーンが多い、住民にとって映画館が身近に存在していると考えられる。この数値が1万人台の「映画館が多い」県は石川(17,896)、山形(19,004)で、山形県は年間鑑賞回数も全国平均を大きく上回っている。それに続き、過去5年でスクリーン数を増やしている大分(24,914)、熊本(25,114)、沖縄(27,705)、福岡(27,605)の九州4県が上位を占めている。

スクリーン当たり人口が5万人を越える「映画館が少ない」県は、山梨(66,295)、高知(60,572)、福島(53,543)、岡山(54,310)、秋田(50,751)、長崎(50,653)、岩手(50,566)、の7県で前年と同様である。これらの県では年間鑑賞回数も平均以下の低い数値に止まっている。しかし「II 公共上映」(55ページ)の状況を見ると、映画館がない地域では、映画祭やシネマテークにおける上映、公共ホールでの移動興行や自主上映、新たに生まれた「上映スペース」での上映活動など「映画館以外」での上映が盛んに行われていることが多く、興行の数値には現れない上映活動も多く存在している。映画館の館数のみで上映環境の豊かさを測ることはできないことも念頭におく必要がある。

→ fig.27

fig.27
都道府県別概況(2023)

	人口	映画館数	スクリーン数	年間観客数(概算)*		1スクリーン 当たり人口	1スクリーン 当たり観客数		一人当たり 年間映画鑑賞回数		
					※1		2019	2023	2019	2023	
全国合計	124,357,549	592	3682	155,535,000	※1	36,600	53,891	42,242	1.5	1.3	
1 北海道	5,053,074	4.1%	22	115	4,040,000	2.6%	43,940	50,702	35,130	1.1	0.8
2 青森	1,184,558	1.0%	7	36	880,000	0.6%	32,904	28,000	24,444	1.0	0.7
3 岩手	1,163,024	0.9%	7	23	570,000	0.4%	50,566	38,609	24,783	0.7	0.5
4 宮城	2,263,552	1.8%	10	77	2,550,000	1.6%	29,397	42,077	33,117	1.4	1.1
5 秋田	913,514	0.7%	5	18	640,000	0.4%	50,751	38,600	35,556	0.8	0.7
6 山形	1,026,228	0.8%	8	54	1,900,000	1.2%	19,004	31,054	35,185	1.6	1.9
7 福島	1,766,912	1.4%	6	33	1,060,000	0.7%	53,543	44,656	32,121	0.8	0.6
8 茨城	2,826,047	2.3%	15	91	3,030,000	1.9%	31,055	41,678	33,297	1.3	1.1
9 栃木	1,895,031	1.5%	9	64	2,240,000	1.4%	29,610	50,484	35,000	1.7	1.2
10 群馬	1,900,840	1.5%	8	52	2,200,000	1.4%	36,555	58,692	42,308	1.6	1.2
11 埼玉	7,331,296	5.9%	27	226	9,600,000	6.2%	32,439	56,450	42,478	1.6	1.3
12 千葉	6,273,530	5.0%	25	220	8,670,000	5.6%	28,516	47,850	39,409	1.7	1.4
13 東京	14,099,993	11.3%	83	415	27,960,000	18.0%	33,976	83,503	67,373	2.4	2.0
14 神奈川	9,229,713	7.4%	33	223	13,410,000	8.6%	41,389	83,970	60,135	1.8	1.5
15 新潟	2,126,276	1.7%	10	64	2,360,000	1.5%	33,223	43,453	36,875	1.2	1.1
16 富山	1,006,367	0.8%	6	33	1,100,000	0.7%	30,496	51,889	33,333	1.3	1.1
17 石川	1,109,574	0.9%	8	62	1,350,000	0.9%	17,896	30,672	21,774	1.6	1.2
18 福井	744,568	0.6%	5	27	670,000	0.4%	27,577	38,296	24,815	1.3	0.9
19 山梨	795,544	0.6%	3	12	570,000	0.4%	66,295	68,846	47,500	1.1	0.7
20 長野	2,005,274	1.6%	15	72	1,490,000	1.0%	27,851	24,208	20,694	0.8	0.7
21 岐阜	1,929,669	1.6%	8	56	1,900,000	1.2%	34,458	45,268	33,929	1.3	1.0
22 静岡	3,553,518	2.9%	15	105	4,140,000	2.7%	33,843	49,915	39,429	1.5	1.2
23 愛知	7,480,897	6.0%	35	268	10,190,000	6.6%	27,914	45,990	38,022	1.8	1.4
24 三重	1,727,503	1.4%	10	63	2,000,000	1.3%	27,421	39,476	31,746	1.4	1.2
25 滋賀	1,406,103	1.1%	5	33	1,370,000	0.9%	42,609	47,026	41,515	1.3	1.0
26 京都	2,536,995	2.0%	15	85	3,940,000	2.5%	29,847	61,250	46,353	1.9	1.6
27 大阪	8,774,574	7.1%	33	241	13,000,000	8.4%	36,409	74,455	53,942	1.9	1.5
28 兵庫	5,369,834	4.3%	24	120	4,810,000	3.1%	44,749	60,758	40,083	1.3	0.9
29 奈良	1,295,681	1.0%	3	27	1,390,000	0.9%	47,988	48,412	51,481	1.2	1.1
30 和歌山	891,620	0.7%	6	31	910,000	0.6%	28,762	34,600	29,355	1.1	1.0
31 鳥取	537,318	0.4%	4	12	530,000	0.3%	44,777	39,545	44,167	0.8	1.0
32 島根	649,235	0.5%	3	16	530,000	0.3%	40,577	57,000	33,125	1.3	0.8
33 岡山	1,846,525	1.5%	5	34	1,820,000	1.2%	54,310	61,333	53,529	1.3	1.0
34 広島	2,739,446	2.2%	15	79	3,340,000	2.1%	34,677	51,051	42,278	1.4	1.2
35 山口	1,296,593	1.0%	6	32	1,100,000	0.7%	40,519	44,800	34,375	1.0	0.8
36 徳島	694,841	0.6%	3	19	350,000	0.2%	36,571	25,684	18,421	0.7	0.5
37 香川	925,408	0.7%	5	26	1,130,000	0.7%	35,593	54,077	43,462	1.5	1.2
38 愛媛	1,291,198	1.0%	7	46	1,220,000	0.8%	28,070	24,881	26,522	1.1	0.9
39 高知	666,293	0.5%	3	11	420,000	0.3%	60,572	67,818	38,182	0.9	0.6
40 福岡	5,106,912	4.1%	25	185	7,180,000	4.6%	27,605	48,383	38,811	1.7	1.4
41 佐賀	794,385	0.6%	4	21	710,000	0.5%	37,828	40,524	33,810	1.0	0.9
42 長崎	1,266,334	1.0%	4	25	1,060,000	0.7%	50,653	53,640	42,400	1.0	0.8
43 熊本	1,707,747	1.4%	10	68	1,480,000	1.0%	25,114	31,931	21,765	1.1	0.9
44 大分	1,096,235	0.9%	10	44	1,160,000	0.7%	24,914	38,114	26,364	1.2	1.1
45 宮崎	1,040,711	0.8%	5	26	730,000	0.5%	40,027	50,222	28,077	0.8	0.7
46 鹿児島	1,548,684	1.2%	7	39	1,290,000	0.8%	39,710	37,795	33,077	0.9	0.8
47 沖縄	1,468,375	1.2%	10	53	1,560,000	1.0%	27,705	26,364	29,434	1.0	1.1

人口：各都道府県発表「人口推計」（2023年10月1日現在）参照
 映画館数・スクリーン数：「映画年鑑2023」別冊「映画館名簿」（キネマ旬報社刊）及びコミュニティシネマセンター調査より作成
 年間観客数：「日本映画産業統計」（日本映画製作者連盟）では都道府県別の観客数を公開していないため、全国の観客数に都道府県ごとの観客数平均シェア率^{※1}を乗じて算出

※1
 「特定サービス産業実態調査報告書 映画館編」（経済産業省/2019年終了）及び「経済センサス 活動調査」（総務省・経済産業省/5年に1度実施、最新年度は2023年3月27日発表のものを使用）に記載された、都道府県別観客数をもとに算出。
 2023年のデータでは、2015-2023年に発表された「特定サービス産業実態調査報告書」及び「経済センサス 活動調査 サービス産業に関する集計」における、各年の観客数計に対して各都道府県の観客数が占める割合の平均値を使用。これを「日本映画産業統計」に乗じることで各都道府県の観客数の概算値を算出した。

都道府県別 [スクリーン数]

2014年から2023年の10年間で、全国のスクリーン数は3408から3682となり、274スクリーン増加している。コロナ禍にあった2020年から2023年を見ると、3669スクリーンから3682スクリーンと減少してはいないものの、増加のペースは抑制的になっている。2011年3月の東日本大震災、時を同じくして行われた映画館のデジタル化(フィルムからDCPへの移行)の影響から、2011-2014年にはスクリーン数が3496から3408と、88スクリーンも減少、映画館数をみると、2011年に789館あった映画館が2013年には609館と、2年間で全体の約25%にあたる180の映画館が閉館している。現在のところ、映画館数・スクリーン数の大幅な減少は見られないが、3年間のコロナ禍から十分に回復しきれていない中で、いま、まさにデジタルシネマ機の更新の時期を迎えており、疲弊している映画館が大規模な設備投資に耐えることができるのかが懸念される場所である。

この10年間で大幅にスクリーン数が増えている都道府県は、東京(69増)、大阪(35増)、埼玉(26増)、沖縄(21増)、千葉(21増)、大分(19増)、熊本(18増)である。シネコンはこの10年間で64館609スクリーン新設されている。このうち、21館が東京、千葉、埼玉、神奈川の4都県に、5館が愛知、大阪といった大都市圏に作られている。この10年間のスクリーン増を牽引してきたのが、「TOHOシネマズ」と「イオンシネマ」である。この2つのグループのシネコンで、2023年の日本全体のスクリーン数の40%以上を占めている。

この10年間で閉館したシネコンは、24館203スクリーン、スクリーン数が8以上減少したのは、群馬(10減)、青森(8減)で、これらの県ではいずれもシネコン(「青森コロナワールド」「プレビ劇場ISESAKI」)が閉館している。シネコン以外では、87館132スクリーンが閉館している。

→ [fig.28](#)

fig.28

都道府県別
スクリーン数の推移
(2014-2023)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023		2014→2023	2022→2023
全国	3,408	3,468	3,501	3,531	3,570	3,627	3,669	3,687	3,672	3,682		266	10
1 北海道	116	113	114	114	114	114	112	112	112	115	3.1%	-1	3
2 青森	44	44	44	44	44	44	44	44	36	36	1.0%	-8	0
3 岩手	25	25	25	23	23	23	23	23	23	23	0.6%	-2	0
4 宮城	64	64	73	72	78	78	78	77	77	77	2.1%	13	0
5 秋田	22	22	22	20	20	20	20	18	18	18	0.5%	-4	0
6 山形	56	56	56	56	56	56	56	54	54	54	1.5%	-2	0
7 福島	26	26	26	26	35	32	32	32	32	33	0.9%	7	1
8 茨城	89	89	89	90	90	90	91	91	91	91	2.5%	2	0
9 栃木	57	55	64	64	64	64	64	64	64	64	1.7%	7	0
10 群馬	61	61	61	61	63	52	52	52	52	52	1.4%	-9	0
11 埼玉	200	209	209	209	209	209	209	219	226	226	6.1%	26	0
12 千葉	199	208	208	209	209	220	220	220	220	220	6.0%	21	0
13 東京	346	359	362	365	378	398	413	414	412	415	11.3%	69	3
14 神奈川	218	219	209	210	199	202	223	223	223	223	6.1%	5	0
15 新潟	65	64	64	64	64	64	64	64	64	64	1.7%	-1	0
16 富山	24	24	32	26	27	27	27	28	28	33	0.9%	9	5
17 石川	54	54	54	61	61	61	61	70	62	62	1.7%	8	0
18 福井	31	31	31	31	27	27	27	27	27	27	0.7%	-4	0
19 山梨	14	14	14	14	13	13	13	13	12	12	0.3%	-2	0
20 長野	63	63	63	72	72	72	72	72	72	72	2.0%	9	0
21 岐阜	60	56	56	56	56	56	56	56	56	56	1.5%	-4	0
22 静岡	98	97	96	96	96	106	106	106	105	105	2.9%	7	0
23 愛知	258	258	275	293	292	295	281	269	268	268	7.3%	10	0
24 三重	58	58	58	58	63	63	63	63	63	63	1.7%	5	0
25 滋賀	38	38	38	38	38	38	38	38	38	33	0.9%	-5	-5
26 京都	75	75	75	78	78	80	85	85	85	85	2.3%	10	0
27 大阪	206	226	224	224	224	224	224	234	233	241	6.5%	35	8
28 兵庫	117	127	124	121	119	120	120	120	120	120	3.3%	3	0
29 奈良	34	34	34	34	34	34	34	34	34	27	0.7%	-7	-7
30 和歌山	30	30	30	30	30	30	30	30	30	31	0.8%	1	1
31 鳥取	11	11	11	11	11	11	11	11	11	12	0.3%	1	1
32 島根	15	15	15	15	15	15	15	16	16	16	0.4%	1	0
33 岡山	39	39	39	39	39	39	38	38	34	34	0.9%	-5	0
34 広島	77	72	72	71	80	79	79	79	79	79	2.1%	2	0
35 山口	33	30	30	30	30	30	30	31	31	32	0.9%	-1	1
36 徳島	10	10	10	19	19	19	19	19	19	19	0.5%	9	0
37 香川	26	25	26	26	26	26	26	26	26	26	0.7%	0	0
38 愛媛	52	52	59	59	59	59	59	51	46	46	1.2%	-6	0
39 高知	10	10	10	11	11	11	10	10	10	11	0.3%	1	1
40 福岡	185	185	179	164	175	175	177	177	186	185	5.0%	0	-1
41 佐賀	20	20	20	20	20	21	21	21	21	21	0.6%	1	0
42 長崎	26	26	25	25	25	25	25	25	25	25	0.7%	-1	0
43 熊本	50	50	49	49	49	58	58	68	68	68	1.8%	18	0
44 大分	25	35	35	35	36	35	44	44	44	44	1.2%	19	0
45 宮崎	18	18	18	18	18	18	25	26	26	26	0.7%	8	0
46 鹿児島	31	31	31	39	39	39	39	39	39	39	1.1%	8	0
47 沖縄	32	40	42	41	42	55	55	54	54	53	1.4%	21	-1

『映画年鑑』別冊「映画館名簿」(時事映画通信社刊/キネマ旬報社刊)、『映画上映活動年鑑』(コミュニティシネマセンター刊)参照

都道府県別にみる 種類別映画館数・スクリーン数の変化 (2014-2023)

北海道・東北地方

[北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島]

2014-2023年に開館した映画館
(2021年・2022年・2023年は太字)

シネマコンプレックス

北海道(札幌市)

TOHOシネマズすすきの 2023年11月

北海道(旭川市)

イオンシネマ旭川駅前 2015年3月

山形県(天童市)

イオンシネマ天童 2014年3月

宮城県(仙台市)

TOHOシネマズ仙台 2016年7月

宮城県(大河原町)

ユナイテッド・シネマフォルテ宮城大河原

2011年休館。18年7月再開館

宮城県(利府町)

イオンシネマ新利府 2021年3月

福島県(いわき市)

ポレポレシネマズいわき小名浜 2018年6月

福島県(いわき市)

湯本駅前ミニシアター Kuramoto 2019年4月

シネマコンプレックス以外

北海道(札幌市)

サツゲキ 2020年7月

秋田県(大館市)

御成座 2014年にミニシアターとして再開

秋田県(秋田市)

アルヴェシアター 2020年12月

山形県(鶴岡市)

鶴岡まちなかキネマ 2020年5月閉館後、運

営母体が変わり2023年再開

fig. 29
北海道・東北地方

北海道・東北地方の人口	全国シェア
2023	13,370,862 10.8%
2014	14,476,410 11.4%
増減(人)	-1,105,548
増減率(%)	-7.6%

	2023		2014		2014→2023		2022→2023	
	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン
北海道・東北地方								
シネマコンプレックス	38	298	39	294	-1	4	0	3
ミニシアター	9	21	10	21	-2	0	0	1
既存興行館	15	34	16	34	-1	0	0	0
成人映画館	3	3	4	4	-1	-1	0	0
シネコン以外	27	58	30	59	-4	-1	0	1
北海道・東北地方合計	65	356	69	353	-5	3	0	4
全国シェア	11.0%	9.7%	11.6%	10.4%				

北海道								
シネマコンプレックス	11	90	12	92	-1	-2	0	3
ミニシアター	4	8	4	5	0	3	0	0
既存興行館	5	15	7	17	-2	-2	0	0
成人映画館	2	2	2	2	0	0	0	0
シネコン以外	11	25	13	24	-2	1	0	0
北海道合計	22	115	25	116	-3	-1	0	3

青森県								
シネマコンプレックス	4	30	5	38	-1	-8	0	0
ミニシアター	1	2	1	2	0	0	0	0
既存興行館	1	3	1	3	0	0	0	0
成人映画館	1	1	1	1	0	0	0	0
シネコン以外	3	6	3	6	0	0	0	0
青森県合計	7	36	8	44	-1	-8	0	0

岩手県								
シネマコンプレックス	2	14	2	14	0	0	0	0
ミニシアター	1	3	1	3	0	0	0	0
既存興行館	4	6	5	8	-1	-2	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	5	9	6	11	-1	-2	0	0
岩手県合計	7	23	8	25	-1	-2	0	0

宮城県								
シネマコンプレックス	8	71	6	56	2	15	0	0
ミニシアター	1	3	2	4	-1	-1	0	0
既存興行館	1	3	1	3	0	0	0	0
成人映画館	0	0	1	1	-1	-1	0	0
シネコン以外	2	6	4	8	-2	-2	0	0
宮城県合計	10	77	10	64	0	13	0	0

秋田県								
シネマコンプレックス	2	13	3	18	-1	-5	0	0
ミニシアター	1	1	2	3	-1	-2	0	0
既存興行館	2	4	1	1	1	3	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	3	5	3	4	0	1	0	0
秋田県合計	5	18	6	22	-1	-4	0	0

2014-2023年に閉館した映画館

シネマコンプレックス

北海道(札幌市)

ディノスシネマズ札幌劇場 2019年6月

北海道(旭川市)

ディノスシネマズ旭川 2022年9月

北海道(恵庭市)

恵庭・東宝シネマ8 2015年5月

青森県(青森市)

青森コロナワールド 2021年8月

青森県(八戸市)

フォーラム八戸 2023年1月

宮城県(利府町)

MOVIX利府 2020年10月

秋田県(秋田市)

ルミエール秋田 2020年5月

福島県(いわき市)

ボレボレイわき 2018年(⇒「まちボレイわき」)

シネマコンプレックス以外

北海道(札幌市)

蠍座 2014年12月

北海道(名寄市)

名寄第一電気館 2014年10月

北海道(夕張市)

アディーレ会館ゆうばり 2015年5月

北海道(札幌市)

札東劇場 2023年3月

岩手県(盛岡市)

アート・フォーラム 2023年4月

岩手県(宮古市)

みやこシネマリーン 2016年9月

宮城県(仙台市)

桜井薬局セントラルホール 2018年6月

宮城県(仙台市)

チネ・ラヴィータ 2024年3月

宮城県(石巻市)

石巻日活パールシネマ 2017年6月

秋田県(秋田市)

秋田フォーラス・シネマパレ 2017年2月

山形県(鶴岡市)

鶴岡まちなかキネマ 2020年5月に閉館後、

運営母体が変わり2023年再開

→ fig.29

	2023		2014		2014→2023		2022→2023	
	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン
山形県								
シネマコンプレックス	7	51	7	51	0	0	0	0
ミニシアター	0	2	0	3	0	-1	0	0
既存興行館	1	1	1	2	0	-1	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	1	3	1	5	0	-2	0	0
山形県合計	8	54	8	56	0	-2	0	0
福島県								
シネマコンプレックス	4	29	4	25	0	4	0	0
ミニシアター	1	2	0	1	1	1	1	1
既存興行館	1	2	0	0	1	2	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	2	4	0	1	2	3	1	1
福島県合計	6	33	4	26	2	7	1	1

関東地方

[茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川]

2014-2023年に開館した映画館

シネマコンプレックス

栃木県(足利市)

ユナイテッド・シネマ アシコタウンあしかが 2016年3月

埼玉県(富士見市)

TOHOシネマズららぽーと富士見 2015年4月

埼玉県(川口市)

イオンシネマ川口 2021年6月

埼玉県(秩父市)

ユナイテッド・シネマ ウニクス秩父 2022年7月

千葉県(柏市)

TOHOシネマズ柏 2016年4月

千葉県(佐倉市)

シネマサンシャインユーカリが丘 2018年6月

(←イオンシネマユーカリが丘)

千葉県(松戸市)

ユナイテッド・シネマ テラスモール松戸 2019年10月

千葉県(木更津市)

USシネマ木更津 2014年10月

東京都(千代田区)

TOHOシネマズ日比谷 2018年2月

東京都(中央区)

TOHOシネマズ日本橋 2014年3月

東京都(港区)

ユナイテッド・シネマ アクアシティお台場 2017年

4月 ←お台場シネマメディアージュ

東京都(新宿区)

TOHOシネマズ新宿 2015年7月

東京都(新宿区)

109シネマズプレミアム新宿 2023年4月

東京都(世田谷区)

109シネマズ二子玉川 2015年4月

東京都(台東区)

TOHOシネマズ上野 2017年11月

東京都(豊島区)

グランドシネマサンシャイン池袋 2019年7月

東京都(豊島区)

TOHOシネマズ池袋 2020年7月

東京都(立川市)

TOHOシネマズ立川立飛 2020年9月

fig. 30
関東地方

関東地方の人口	全国シェア
2023	43,556,450 35.0%
2014	42,811,746 33.7%
増減(人)	744,704
増減率(%)	1.7%

	2023		2014		2014→2023		2022→2023	
	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン
関東地方								
シネマコンプレックス	124	1,160	111	1,023	13	137	1	8
ミニシアター	56	93	51	80	5	13	-2	-1
既存興行館	16	31	27	57	-11	-26	-1	-4
成人映画館	4	7	7	10	-3	-3	0	0
シネコン以外	76	131	85	147	-9	-16	-3	-5
関東地方合計	200	1,291	196	1,170	4	121	-2	3
全国シェア	33.8%	35.1%	32.9%	34.3%				
茨城県								
シネマコンプレックス	10	84	10	84	0	0	0	0
ミニシアター	1	1	0	0	1	1	0	0
既存興行館	3	5	2	4	1	1	0	0
成人映画館	1	1	1	1	0	0	0	0
シネコン以外	5	7	3	5	2	2	0	0
茨城県合計	15	91	13	89	2	2	0	0
栃木県								
シネマコンプレックス	7	60	6	52	1	8	0	0
ミニシアター	1	3	1	3	0	0	0	0
既存興行館	1	1	1	1	0	0	0	0
成人映画館	0	0	1	1	-1	-1	0	0
シネコン以外	2	4	3	5	-1	-1	0	0
栃木県合計	9	64	9	57	0	7	0	0
群馬県								
シネマコンプレックス	5	47	6	58	-1	-11	0	0
ミニシアター	3	5	2	3	1	2	0	0
既存興行館	0	0	0	0	0	0	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	3	5	2	3	1	2	0	0
群馬県合計	8	52	8	61	0	-9	0	0
埼玉県								
シネマコンプレックス	24	221	21	195	3	26	0	0
ミニシアター	2	2	2	2	0	0	0	0
既存興行館	1	3	1	3	0	0	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	3	5	3	5	0	0	0	0
埼玉県合計	27	226	24	200	3	26	0	0
千葉県								
シネマコンプレックス	22	214	20	193	2	21	0	0
ミニシアター	2	4	2	4	0	0	0	0
既存興行館	1	2	1	2	0	0	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	3	6	3	6	0	0	0	0
千葉県合計	25	220	23	199	2	21	0	0

東京都(調布市)
イオンシネマ シアタス調布 2017年9月

神奈川県(横浜市)
T・ジョイ横浜 2020年9月

神奈川県(座間市)
イオンシネマ座間 2020年3月

シネマコンプレックス以外

群馬県(高崎市)
高崎電気館 2014年10月再開館

群馬県(前橋市)
前橋シネマハウス 2018年3月

茨城県(那珂市)
あまや座 2017年10月

茨城県(日立市)
シネマサンライズ 2020年3月

東京都(新宿区)
EJアニメシアター新宿 2018年12月 / 2023年8月閉館

東京都(新宿区)
キノシネマ 新宿 2023年11月 (←EJアニメシアター新宿)

東京都(渋谷区)
ホワイトシネクイント 2019年11月

東京都(渋谷区)
ユーロライブ 2015年11月 (←オーデイトリウム渋谷)

東京都(渋谷区)
恵比寿ガーデンシネマ 2015年再開

東京都(渋谷区)
ル・シネマ渋谷宮下 2023年6月 ←ル・シネマ

東京都(杉並区)
モーク阿佐ヶ谷 2021年7月 (←ユジク阿佐ヶ谷)

東京都(墨田区)
ストレンジジャー 2022年9月

東京都(世田谷区)
シモキターエキマエーシネマ K2 2022年1月

東京都(北区)
シネマ・チュプキ・タバタ 2016年9月

東京都(武蔵野市)
ココロラ・動かす・映画館○ 2017年開館 / 2019年閉館

東京都(武蔵野市)
アップリンク吉祥寺 2018年12月

東京都(立川市)
キノシネマ立川高島屋S.C.館 2019年6月

	2023		2014		2014→2023		2022→2023	
	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン
東京都								
シネマコンプレックス	34	329	26	237	8	92	1	8
ミニシアター	39	65	39	61	0	4	-2	-1
既存興行館	8	17	18	42	-10	-25	-1	-4
成人映画館	2	4	4	6	-2	-2	0	0
シネコン以外	49	86	61	109	-12	-23	-3	-5
東京都合計	83	415	87	346	-4	69	-2	3
神奈川県								
シネマコンプレックス	22	205	22	204	0	1	0	0
ミニシアター	8	13	5	7	3	6	0	0
既存興行館	2	3	4	5	-2	-2	0	0
成人映画館	1	2	1	2	0	0	0	0
シネコン以外	11	18	10	14	1	4	0	0
神奈川県合計	33	223	32	218	1	5	0	0

東京都(青梅市)
シネマネコ 2021年6月

神奈川県(横浜市)
横浜シネマリン 2014年12月 (既存館→ミニシアター)

神奈川県(横浜市)
シネマノヴェチエント 2015年2月

神奈川県(藤沢市)
シネコヤ 2017年4月

神奈川県(横浜市)
キノシネマ横浜みなとみらい 2019年4月

神奈川県(厚木市)
アミューあつき映画.com シネマ (2014-2018)
→あつきのえいがかん kiki 2018年12月

2014-2023年に閉館した映画館**シネマコンプレックス**

群馬県(伊勢崎市)

プレビ劇場 ISES AKI 2019年1月

千葉県(佐倉市)

イオンシネマユーカリが丘 2018年5月→シネマ

サンシャインユーカリが丘

東京都(港区)

お台場シネマメディアージュ 2017年2月閉

館→「ユナイテッド・シネマ アクアシティお台場」として再開

東京都(豊島区)

シネマサンシャイン池袋 2019年 →グランドシネマサ

ンシャイン池袋

神奈川県(横浜市)

109シネマズMM横浜 2015年1月

神奈川県(大和市)

イオンシネマつきみ野 2018年2月

シネマコンプレックス以外

栃木県(宇都宮市)

宇都宮オークラ劇場 2014年8月

埼玉県(所沢市)

新所沢レッツシネパーク 2024年2月

東京都(千代田区)

岩波ホール 2022年7月

東京都(港区)

シネマート六本木 2015年6月

東京都(港区)

新橋文化劇場 2014年8月

東京都(新宿区)

飯田橋ギンレイホール 2022年11月

東京都(新宿区)

シネマスクエアとうきゅう 2014年12月

東京都(新宿区)

角川シネマ新宿 2018年12月→EJアニメシアタ

ー新宿→kino cinema 新宿 2023年11月

東京都(世田谷区)

三軒茶屋シネマ 2014年7月

東京都(渋谷区)

オーデトリウム渋谷 2014年10月→ユーロライブ

東京都(渋谷区)

アップリンク渋谷 2021年5月

東京都(渋谷区)

渋谷シネパレス 2018年5月→シネクイントに

東京都(渋谷区)

シネマライズ渋谷 2016年7月

東京都(武蔵野市)

吉祥寺ハウスシアター 2014年6月

東京都(武蔵野市)

ココロラ・動かす・映画館○ 2019年9月

東京都(千代田区)

有楽町スバル座 2019年10月

東京都(千代田区)

東宝シネマズ スカラ座／みゆき座 2018年

2月

東京都(千代田区)

TOHOシネマズ有楽座 2015年2月

東京都(千代田区)

TOHOシネマズ日劇 2018年2月

東京都(千代田区)

丸の内ルーブル 2014年12月

東京都(新宿区)

新宿ミラノ 2014年12月

東京都(渋谷区)

渋谷TOEI 2022年12月 →ル・シネマ渋谷宮下

東京都(大田区)

テアトル蒲田／蒲田宝塚 2019年9月

東京都(武蔵野市)

吉祥寺プラザ 2024年1月

東京都(八王子市)

ニュー八王子シネマ 2017年1月

東京都(新宿区)

飯田橋くらら劇場 2016年5月

東京都(港区)

新橋ロマン劇場 2014年8月

神奈川県(横浜市)

プリリアショートショートシアター 2017年12月

神奈川県(横浜市)

横浜ニューテアトル 2018年6月

神奈川県(横浜市)

横浜シネマリン 2014年3月(既存館→ミニシアター)

→fig.30

中部地方

[新潟・富山・石川・福井・山梨・長野・岐阜・静岡・愛知]

2014-2023年に開館した映画館

シネマコンプレックス

富山県(富山市)

J-MAXシアターとやま 2016年6月

富山県(砺波市)

イオンシネマとなみ 2023年7月

石川県(小松市)

イオンシネマ新小松 2017年3月

石川県(白山市)

イオンシネマ白山 2021年7月

長野県(松本市)

イオンシネマ松本 2017年9月

静岡県(沼津市)

シネマサンシャインららぽーと沼津 2019年6月

愛知県(名古屋市)

イオンシネマ名古屋茶屋 2014年6月

愛知県(長久手市)

イオンシネマ長久手 2016年12月

愛知県(豊田市)

イオンシネマ豊田KiTARA 2017年11月

愛知県(常滑市)

イオンシネマ常滑 2017年7月

愛知県(日進市)

TOHOシネマズ赤池 2017年11月

シネマコンプレックス以外

新潟県(佐渡市)

ガシマシネマ 2017年4月

富山県(富山市)

ほとり座 2020年6月(←フォルツァ総曲輪)

富山県(高岡市)

御旅屋座(ほとり座×ダフレンズ) 2020年7月

長野県(上田市)

上田映劇 2017年4月(ミニシアターとして再開)

長野県(上田市)

トラウム・ライゼ 2020年7月 上田映劇2つ目の

スクリーンとして開館

愛知県(名古屋市)

ナゴヤキネマ・ノイ 2024年3月

愛知県(名古屋市)

大須シネマ 2019年4月

fig. 31
中部地方

中部地方の人口	全国シェア
2023	20,751,687 16.7%
2014	21,480,149 16.9%
増減(人)	-728,462
増減率(%)	-3.4%

	2023		2014		2014→2023		2022→2023	
	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン
中部地方								
シネマコンプレックス	69	634	64	585	5	49	1	5
ミニシアター	21	33	17	24	4	9	1	1
既存興行館	9	26	19	47	-10	-21	0	0
成人映画館	6	6	11	11	-5	-5	0	0
シネコン以外	36	65	47	82	-11	-17	1	1
中部地方合計	105	699	111	667	-6	32	2	6
全国シェア	17.7%	19.0%	18.6%	19.6%				

新潟県								
シネマコンプレックス	7	61	7	61	0	0	0	0
ミニシアター	3	3	3	3	0	0	0	0
既存興行館	0	0	0	0	0	0	0	0
成人映画館	0	0	1	1	-1	-1	0	0
シネコン以外	3	3	4	4	-1	-1	0	0
新潟県合計	10	64	11	65	-1	-1	0	0

富山県								
シネマコンプレックス	4	31	3	23	1	8	1	5
ミニシアター	2	2	1	1	1	1	0	0
既存興行館	0	0	0	0	0	0	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	2	2	1	1	1	1	0	0
富山県合計	6	33	4	24	2	9	1	5

石川県								
シネマコンプレックス	7	61	6	52	1	9	0	0
ミニシアター	1	1	1	1	0	0	0	0
既存興行館	0	0	0	0	0	0	0	0
成人映画館	0	0	1	1	-1	-1	0	0
シネコン以外	1	1	2	2	-1	-1	0	0
石川県合計	8	62	8	54	0	8	0	0

福井県								
シネマコンプレックス	3	22	3	22	0	0	0	0
ミニシアター	1	1	1	1	0	0	0	0
既存興行館	1	4	2	8	-1	-4	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	2	5	3	9	-1	-4	0	0
福井県合計	5	27	6	31	-1	-4	0	0

山梨県								
シネマコンプレックス	1	9	1	9	0	0	0	0
ミニシアター	0	0	0	0	0	0	0	0
既存興行館	2	3	3	4	-1	-1	0	0
成人映画館	0	0	1	1	-1	-1	0	0
シネコン以外	2	3	4	5	-2	-2	0	0
山梨県合計	3	12	5	14	-2	-2	0	0

愛知県(名古屋市)
ナゴヤキネマ・ノイ 2024年3月←名古屋シネマ
テーク

**2014-2023年に閉館した映画館
シネマコンプレックス**

富山県(富山市)
富山シアター大都会 2018年9月

石川県(野々市市)
イオンシネマ御経塚 2021年5月

長野県(佐久市)
佐久アムシネマ 2023年9月

愛知県(春日井市)
春日井コロナシネマワールド 2017年2月

愛知県(半田市)
半田コロナシネマワールド 2019年5月

愛知県(名古屋市)
TOHOシネマズ名古屋ベイシティ 2020年11月
シネマコンプレックス以外

新潟県(十日町市)
十日町シネマパラダイス 2018年3月

新潟県(新潟市)
映劇大要 2019年8月

富山県(富山市)
フォルツァ総曲輪 2016年9月→ほとり座

石川県(金沢市)
金沢駅前シネマ 2020年3月

福井県(福井市)
福井シネマ 2018年9月

山梨県(笛吹市)
テアトル石和 2018年2月

山梨県(甲府市)
シアターセントラルBe館 2023年12月休館を発表

山梨県(甲府市)
甲南劇場 2021年11月

長野県(長野市)
シネマポイント 2020年6月

岐阜県(高山市)
高山旭座 2014年9月

静岡県(沼津市)
ジョイランドシネマ沼津(沼津東宝/沼津有楽
座) 2015年2月

静岡県(沼津市)
沼津シネマ10 2020年12月

	2023		2014		2014→2023		2022→2023	
	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン
長野県								
シネマコンプレックス	7	53	6	45	1	8	0	0
ミニシアター	3	6	2	4	1	2	0	0
既存興行館	4	12	5	13	-1	-1	0	0
成人映画館	1	1	1	1	0	0	0	0
シネコン以外	8	19	8	18	0	1	0	0
長野県合計	15	72	14	63	1	9	0	0
岐阜県								
シネマコンプレックス	5	50	5	50	0	0	0	0
ミニシアター	1	3	0	0	1	3	0	0
既存興行館	1	2	3	9	-2	-7	0	0
成人映画館	1	1	1	1	0	0	0	0
シネコン以外	3	6	4	10	-1	-4	0	0
岐阜県合計	8	56	9	60	-1	-4	0	0
静岡県								
シネマコンプレックス	11	96	10	86	1	10	0	0
ミニシアター	2	3	2	3	0	0	0	0
既存興行館	1	5	3	7	-2	-2	0	0
成人映画館	1	1	2	2	-1	-1	0	0
シネコン以外	4	9	7	12	-3	-3	0	0
静岡県合計	15	105	17	98	-2	7	0	0
愛知県								
シネマコンプレックス	24	251	23	237	1	14	0	0
ミニシアター	8	14	7	11	1	3	1	1
既存興行館	0	0	3	6	-3	-6	0	0
成人映画館	3	3	4	4	-1	-1	0	0
シネコン以外	11	17	14	21	-3	-4	1	1
愛知県合計	35	268	37	258	-2	10	1	1

愛知県(名古屋市)
名古屋シネマテーク 2023年7月→「ナゴヤキ
ネマ・ノイ」

愛知県(名古屋市)
名演小劇場 2023年11月

愛知県(名古屋市)
キノシタホール 2019年4月

愛知県(名古屋市)
ピカデリー 2016年6月

愛知県(豊田市)
トヨタグランド 2019年4月

愛知県(一宮市)
尾西シネラマパワー 2020年12月

→ fig.31

近畿地方

[三重・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山]

2014-2023年に開館した映画館

シネマコンプレックス

三重県(津市)

イオンシネマ津南 2018年11月

京都府(京都市)

イオンシネマ京都桂川 2014年10月

大阪府(枚方市)

TOHOシネマズくずはモール 2014年3月

大阪府(吹田市)

109シネマズ大阪エキスポシティ 2015年11月

大阪府(四條畷市)

イオンシネマ四條畷 2015年10月

大阪府(大阪市)

イオンシネマシアタス心齋橋 2021年3月

大阪府(松原市)

TOHOシネマズ セブンパーク天美 2021年

11月

大阪府(門真市)

TOHOシネマズららぽーと門真 2023年4月

兵庫県(姫路市)

アースシネマズ姫路 2015年7月

和歌山県(和歌山市)

イオンシネマ和歌山 2014年3月

シネマコンプレックス以外

京都府(京都市)

出町座 2017年12月

京都府(京都市)

京都みなみ会館 2019年8月リニューアル

オープン→2023年閉館

京都府(京都市)

アップリンク京都 2020年6月

京都府(舞鶴市)

シネ・グルージャ [カフェシネマ] 2019年7月

大阪府(大阪市)

扇町キネマ 2023年10月

兵庫県(神戸市)

キノシネマ神戸国際 2022年4月←神戸国際

松竹

兵庫県(豊岡市)

豊岡劇場 2014年開館→2022年閉館→

2023年3月再開

fig. 32
近畿地方

近畿地方の人口	全国シェア	
2023	22,002,310	17.7%
2014	22,597,613	17.8%
増減(人)	-595,303	
増減率(%)	-2.6%	

	2023		2014		2014→2023		2022→2023	
	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン
近畿地方								
シネマコンプレックス	55	516	51	464	4	52	-1	-3
ミニシアター	21	44	18	32	3	12	1	0
既存興行館	11	30	17	48	-6	-18	0	0
成人映画館	9	10	13	14	-4	-4	0	0
シネコン以外	41	84	48	94	-7	-10	1	0
近畿地方合計	96	600	99	558	-3	42	0	-3
全国シェア	16.2%	16.3%	16.6%	16.4%				
三重県								
シネマコンプレックス	7	59	6	50	1	9	0	0
ミニシアター	1	2	1	2	0	0	0	0
既存興行館	0	0	1	4	-1	-4	0	0
成人映画館	2	2	2	2	0	0	0	0
シネコン以外	3	4	4	8	-1	-4	0	0
三重県合計	10	63	10	58	0	5	0	0
滋賀県								
シネマコンプレックス	4	29	5	34	-1	-5	-1	-5
ミニシアター	0	0	0	0	0	0	0	0
既存興行館	1	4	1	4	0	0	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	1	4	1	4	0	0	0	0
滋賀県合計	5	33	6	38	-1	-5	-1	-5
京都府								
シネマコンプレックス	6	64	6	64	0	0	0	0
ミニシアター	5	13	2	4	3	9	0	0
既存興行館	2	6	2	5	0	1	0	0
成人映画館	2	2	2	2	0	0	0	0
シネコン以外	9	21	6	11	3	10	0	0
京都府合計	15	85	12	75	3	10	0	0
大阪府								
シネマコンプレックス	23	224	19	182	4	42	1	9
ミニシアター	7	13	10	17	-3	-4	0	-1
既存興行館	0	0	1	1	-1	-1	0	0
成人映画館	3	4	5	6	-2	-2	0	0
シネコン以外	10	17	16	24	-6	-7	0	-1
大阪府合計	33	241	35	206	-2	35	1	8
兵庫県								
シネマコンプレックス	10	93	9	80	1	13	0	0
ミニシアター	7	15	5	9	2	6	0	0
既存興行館	5	10	9	24	-4	-14	0	0
成人映画館	2	2	4	4	-2	-2	0	0
シネコン以外	14	27	18	37	-4	-10	0	0
兵庫県合計	24	120	27	117	-3	3	0	0

兵庫県(丹波市)
エビスシネマ 2021年7月
和歌山県(和歌山市)
シネマ203 2023年10月

**2014-2023年に閉館した映画館
シネマコンプレックス**

滋賀県(大津市)
大津アレックスシネマ 2022年3月
大阪府(東大阪市)
布施ラインシネマ 2020年2月
奈良県(河合町)
イオンシネマ西大和 2022年8月

シネマコンプレックス以外

三重県(伊賀市)
ジストシネマ伊賀上野 2018年2月
京都府(京都市)
京都みなみ会館 2019年8月リニューアルオープン→2023年9月閉館
大阪府(大阪市)
テアトル梅田 2022年9月
大阪府(大阪市)
トビタシネマ／飛田東映 2015年
大阪府(豊中市)
千里セルシーシアター 2014年8月
大阪府(大阪市)
淡路東宝 2017年5月
大阪府(大阪市)
新世界日活劇場 2015年9月
大阪府(大阪市)
国名小劇 2021年12月
兵庫県(明石市)
本朝日沼 2014年12月
兵庫県(姫路市)
姫路・大劇シネマ 2015年11月
兵庫県(姫路市)
姫路OS 2016年1月
兵庫県(姫路市)
シネパレス山陽座 2016年1月
兵庫県(神戸市)
神戸国際松竹 2022年3月末→4月キノシネマ
神戸国際開館

→ fig.32

	2023		2014		2014→2023		2022→2023	
	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン
奈良県								
シネマコンプレックス	3	27	4	34	-1	-7	-1	-7
ミニシアター	0	0	0	0	0	0	0	0
既存興行館	0	0	0	0	0	0	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県合計	3	27	4	34	-1	-7	-1	-7
和歌山県								
シネマコンプレックス	2	20	2	20	0	0	0	0
ミニシアター	1	1	0	0	1	1	1	1
既存興行館	3	10	3	10	0	0	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	4	11	3	10	1	1	1	1
和歌山県合計	6	31	5	30	1	1	1	1

中国・四国地方

[鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知]

2014-2023年に開館した映画館

シネマコンプレックス

岡山県(岡山市)

イオンシネマ岡山 2014年12月

広島県(広島市)

イオンシネマ広島西風新都 2018年4月

山口県(下関市)

シネマサンシャイン下関 2014年7月

徳島県(徳島市)

イオンシネマ徳島 2017年4月

愛媛県(今治市)

イオンシネマ今治新都市 2016年6月

シネマコンプレックス以外

鳥取県(湯梨浜町)

ジグシアター 2021年7月

島根県(益田市)

小野沢シネマ 2022年1月

広島県(広島市)

横川有楽座 2018年11月

山口県(下関市)

シネマポスト 2023年10月

高知県(高知市)

キネマM 2023年10月

fig. 33

中国・四国地方

中国・四国地方の人口		全国シェア
2023	10,646,857	8.6%
2014	11,313,747	8.9%
増減(人)	-666,890	
増減率(%)	-5.9%	

	2023		2014		2014→2023		2022→2023	
	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン
中国・四国地方								
シネマコンプレックス	30	243	29	229	1	14	0	0
ミニシアター	14	21	11	18	3	3	3	3
既存興行館	5	9	9	21	-4	-12	0	0
成人映画館	2	2	4	5	-2	-3	0	0
シネコン以外	21	32	24	44	-3	-12	3	3
中国・四国地方合計	51	275	53	273	-2	2	3	3
全国シェア	8.6%	7.5%	8.9%	8.0%				
鳥取県								
シネマコンプレックス	1	6	1	6	0	0	0	0
ミニシアター	1	1	0	0	1	1	1	1
既存興行館	2	5	2	5	0	0	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	3	6	2	5	1	1	1	1
鳥取県合計	4	12	3	11	1	1	1	1
島根県								
シネマコンプレックス	2	15	2	15	0	0	0	0
ミニシアター	1	1	0	0	1	1	0	0
既存興行館	0	0	0	0	0	0	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	1	1	0	0	1	1	0	0
島根県合計	3	16	2	15	1	1	0	0
岡山県								
シネマコンプレックス	3	31	3	31	0	0	0	0
ミニシアター	1	2	1	2	0	0	0	0
既存興行館	1	1	2	5	-1	-4	0	0
成人映画館	0	0	1	1	-1	-1	0	0
シネコン以外	2	3	4	8	-2	-5	0	0
岡山県合計	5	34	7	39	-2	-5	0	0
広島県								
シネマコンプレックス	8	68	7	59	1	9	0	0
ミニシアター	5	8	6	9	-1	-1	0	0
既存興行館	1	2	2	6	-1	-4	0	0
成人映画館	1	1	2	3	-1	-2	0	0
シネコン以外	7	11	10	18	-3	-7	0	0
広島県合計	15	79	17	77	-2	2	0	0
山口県								
シネマコンプレックス	4	29	4	29	0	0	0	0
ミニシアター	2	3	2	4	0	-1	1	1
既存興行館	0	0	0	0	0	0	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	2	3	2	4	0	-1	1	1
山口県合計	6	32	6	33	0	-1	1	1

2014-2023年に閉館した映画館

シネマコンプレックス

- 愛媛県(大洲市)
シネマサンシャイン大州 2019年1月
- 愛媛県(松山市)
シネマサンシャイン大街道 2021年1月

シネマコンプレックス以外

- 岡山県(岡山市)
ジョリー東宝 2022年1月
 - 岡山県(岡山市)
岡山日活 2019年12月
 - 広島県(広島市)
広島シネ・ツイン本通り 2016年10月
 - 広島県(広島市)
広島の場シネマ／有楽座 2018年9月
 - 広島県(広島市)
広島横川銀映 2018年9月
 - 広島県(福山市)
シネフク 2014年8月
 - 山口県(下関市)
シアター・ゼロ 2014年3月
 - 愛媛県(今治市)
アイシネマ今治 2016年10月以降休館
- [fig.33](#)

	2023		2014		2014→2023		2022→2023	
	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン
徳島県								
シネマコンプレックス	2	17	1	8	1	9	0	0
ミニシアター	1	2	0	0	1	2	0	0
既存興行館	0	0	1	2	-1	-2	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	1	2	1	2	0	0	0	0
徳島県合計	3	19	2	10	1	9	0	0
香川県								
シネマコンプレックス	3	23	3	23	0	0	0	0
ミニシアター	1	2	1	2	0	0	0	0
既存興行館	0	0	0	0	0	0	0	0
成人映画館	1	1	1	1	0	0	0	0
シネコン以外	2	3	2	3	0	0	0	0
香川県合計	5	26	5	26	0	0	0	0
愛媛県								
シネマコンプレックス	6	45	7	49	-1	-4	0	0
ミニシアター	1	1	1	1	0	0	0	0
既存興行館	0	0	1	2	-1	-2	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	1	1	2	3	-1	-2	0	0
愛媛県合計	7	46	9	52	-2	-6	0	0
高知県								
シネマコンプレックス	1	9	1	9	0	0	0	0
ミニシアター	1	1	0	0	1	1	1	1
既存興行館	1	1	1	1	0	0	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	2	2	1	1	1	1	1	1
高知県合計	3	11	2	10	1	1	1	1

九州・沖縄地方

[福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・
沖縄]

2014-2023年に開館した映画館

シネマコンプレックス

福岡県(福岡市)
ユナイテッド・シネマ福岡ももち 2018年11月
リニューアルオープン

福岡県(福岡市)
TOHOシネマズららぽーと福岡 2022年4月
熊本県(熊本市)

TOHOシネマズ 熊本サクラマチ 2019年9月

熊本県(熊本市)
熊本ピカデリー 2021年4月

大分県(大分市)
TOHOシネマズアミュプラザおおいた 2015年
4月

大分県(中津市)
セントラルシネマ三光 2020年3月

宮崎県(宮崎市)
ワンダーアティックシネマ 2020年11月

鹿児島県(始良市)
シネマサンシャイン始良 2017年4月

沖縄県(北中城村)
シネマライカム 2015年4月

沖縄県(浦添市)
ユナイテッド・シネマ PARCO CITY 浦添
2019年6月

シネマコンプレックス以外

福岡県(福岡市)
キノシネマ天神 2020年4月
福岡県(北九州市)
小倉昭和館 2022年8月火災により閉館
→2023年12月再建・開館

福岡県(大川市)
大川シネマホール 2015年10月

佐賀県(唐津市)
シアターエンヤ 2019年10月

大分県(豊後高田市)
玉津東天紅 2017年

宮崎県(宮崎市)
宮崎キネマ館 2021年4月 移転・リニューアル
オープン

fig. 34
九州・沖縄地方

九州・沖縄地方の人口	全国シェア
2023	14,029,383 11.3%
2014	14,478,426 11.4%
増減(人)	-449,043
増減率(%)	-3.1%

	2023		2014		2014→2023		2022→2023	
	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン
九州・沖縄地方								
シネマコンプレックス	44	406	36	335	8	71	0	0
ミニシアター	19	32	12	22	7	10	0	-1
既存興行館	8	17	8	16	0	1	0	0
成人映画館	4	6	12	14	-8	-8	-1	-1
シネコン以外	31	55	32	52	-1	3	-1	-2
九州・沖縄地方合計	75	461	68	387	7	74	-1	-2
全国シェア	12.7%	12.5%	11.4%	11.4%				

福岡県								
シネマコンプレックス	17	167	17	169	0	-2	0	0
ミニシアター	3	6	2	4	1	2	0	-1
既存興行館	3	8	2	6	1	2	0	0
成人映画館	2	4	4	6	-2	-2	0	0
シネコン以外	8	18	8	16	0	2	0	-1
福岡県合計	25	185	25	185	0	0	0	-1

佐賀県								
シネマコンプレックス	2	18	2	18	0	0	0	0
ミニシアター	2	3	1	2	1	1	0	0
既存興行館	0	0	0	0	0	0	0	0
成人映画館	0	0	0	0	0	0	0	0
シネコン以外	2	3	1	2	1	1	0	0
佐賀県合計	4	21	3	20	1	1	0	0

長崎県								
シネマコンプレックス	3	24	3	24	0	0	0	0
ミニシアター	1	1	1	1	0	0	0	0
既存興行館	0	0	0	0	0	0	0	0
成人映画館	0	0	1	1	-1	-1	0	0
シネコン以外	1	1	2	2	-1	-1	0	0
長崎県合計	4	25	5	26	-1	-1	0	0

熊本県								
シネマコンプレックス	7	63	5	44	2	19	0	0
ミニシアター	2	4	1	3	1	1	0	0
既存興行館	0	0	1	1	-1	-1	0	0
成人映画館	1	1	2	2	-1	-1	0	0
シネコン以外	3	5	4	6	-1	-1	0	0
熊本県合計	10	68	9	50	1	18	0	0

大分県								
シネマコンプレックス	4	38	2	20	2	18	0	0
ミニシアター	5	5	4	4	1	1	0	0
既存興行館	0	0	0	0	0	0	0	0
成人映画館	1	1	1	1	0	0	0	0
シネコン以外	6	6	5	5	1	1	0	0
大分県合計	10	44	7	25	3	19	0	0

沖縄県(沖縄市)
シアタードーナツ 2015年4月
沖縄県(石垣市)
ゆいロードシアター 2018年8月/2020年4月
以降休館
沖縄県(沖縄市)
シネマプラザハウス1954 2019年11月

2014-2023年に閉館した映画館

シネマコンプレックス

福岡県(福岡市)
天神東宝(TOHOシネマズ天神本館)
2017年3月

シネマコンプレックス以外

福岡県(福岡市)
福岡中州大洋 2024年3月
福岡県(飯塚市)
飯塚シネマセントラル 2015年3月
福岡県(久留米市)
久留米スバル座 2014年10月
福岡県(北九州市)
八幡有楽劇場 2019年6月
長崎県(長崎市)
長崎千日劇場 2015年12月
熊本県(八代市)
八代駅前東映 2015年
宮崎県(宮崎市)
宮崎ロマン 2020年7月
鹿児島県(鹿児島市)
鹿児島旭シネマ 2017年9月
沖縄県(石垣市)
ゆいロードシアター 2018年8月/2020年4月
以降休館
沖縄県(沖縄市)
コザ琉映 2016年
沖縄県(那覇市)
首里劇場 2022年4月
→ fig.34

	2023		2014		2014→2023		2022→2023	
	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン	映画館	スクリーン
宮崎県								
シネマコンプレックス	2	16	1	9	1	7	0	0
ミニシアター	1	4	1	2	0	2	0	0
既存興行館	2	6	2	6	0	0	0	0
成人映画館	0	0	1	1	-1	-1	0	0
シネコン以外	3	10	4	9	-1	1	0	0
宮崎県合計	5	26	5	18	0	8	0	0
鹿児島県								
シネマコンプレックス	4	36	3	27	1	9	0	0
ミニシアター	1	1	1	1	0	0	0	0
既存興行館	2	2	2	2	0	0	0	0
成人映画館	0	0	1	1	-1	-1	0	0
シネコン以外	3	3	4	4	-1	-1	0	0
鹿児島県合計	7	39	7	31	0	8	0	0
沖縄県								
シネマコンプレックス	5	44	3	24	2	20	0	0
ミニシアター	4	8	2	5	2	3	0	0
既存興行館	1	1	1	1	0	0	0	0
成人映画館	0	0	2	2	-2	-2	-1	-1
シネコン以外	5	9	5	8	0	1	-1	-1
沖縄県合計	10	53	8	32	2	21	-1	-1